

(1) 2016(平成28)年12月28日発行

ENGARU ROTARY CLUB, AREA 4, RID2500

遠軽ロータリークラブ

国際ロータリー 第2500地区 第4分區

第2805回例会記録

司会: 上田 稔 副S A A

遠軽ロータリークラブ通常例会

日時: 2016年12月22日(木)12:30~

場所: ホテルサンシャイン 2F



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-17 RIテーマ

- ★開会点鐘: 黒坂 貴行 会長
- ★国歌: -
- ★Rソング: それでこそロータリー
- ★四つのテスト: -

<疾病予防と治療月間>

2016~2017

Weekly Report No.22

本日のプログラム

2016年12月28日(水) 12:30~

会 員 卓 話

黒坂 貴行 会長

次回のプログラム

2017年1月5日(木) 18:00~

新 年 交 礼 会

黒坂貴行 会長 ターゲット: 地域のため、行動しよう!

◇本日のゲスト

オホーツク道場遠軽合気会 道場長 吉野 政明 様②

会長報告 黒坂 貴行 会長③

今日は! 本日のプログラムは、合気道オホーツク道場遠軽合気会、道場長の吉野政明様を迎えてのゲスト卓話です。よろしくお願ひ致します。

先週のクリスマス家族会には、多くのご家族の皆様に参加をいただきありがとうございました。また、親睦委員会の皆様には、大変盛り上がった進行をして頂き、誠にありがとうございました。

8日の会長報告で、2年ぶりに青森県と新潟県で高病原性鳥インフルエンザ感染が確認され、上越市で23万羽、関川村で32万羽が殺処分されたと報告しました。その時は、まだ北海道では、野鳥の鳥インフルエンザ感染例があっただけでしたが、先日、北海道では、初めて清水町で高病原性鳥インフルエンザ感染が確認され、28万羽余りが殺処分されました。自然界でとどまっていたのですが、残念な結果です。20日には宮崎県で鳥インフルエンザ感染が確認され、12万羽が殺処分されました。今年の国内養鶏場での確認は6例目となります。清水町の殺処分には、対応の不備が指摘されましたが、今後はこの経験を活かした対応をしてもらいたいものです。

感染源が渡り鳥だと、北上する春先まで、広い北海道のどこでも警戒の必要性があります。ニワトリだけでも500万羽いるということですし、感染経路が未確定ですが、野生動物も多くいますので、防御策は万全を期して、発生そのものをおさえて欲しいものです。

来年は酉年ですが、鳥にとって受難の年明けになりそうです。

幹事報告 遠藤 利秀 幹事

1. ガバナー事務所より(以下、G・O)「RI第2500地区ガバナーノミニの公表」。2017-2018年度ガバナーノミニは釧路ロータリークラブの吉田潤司会員に決定



2. 次期G・O「2017-2018年地区役員の選任ご依頼について」、当クラブより会員増強委員会委員長に東海林勉会員を推薦してほしいということで、本人も承諾、臨時理事会でも承認
3. G・O「NPO法人国際ロータリー日本青少年交換委員会が多地区合同奉仕活動であることを承認する件」。次回理事会で協議
4. 遠軽青年会議所より「新年交礼会」の案内。日時は1月6日19時から。黒坂会長が出席予定
5. 遠軽町より「太陽の丘えんがる公園虹の広場におけるご支援のお礼について」の文書
6. 次週の例会は28日(水)に変更なっています。例会終了後、理事会を開催します。
なお、1月5日の夜間例会の出欠は12月29日までに事務局へ連絡をして下さい。

本日のプログラム ゲスト卓話

海野 功 プログラム委員長①

本日はオホーツク道場遠軽合気会、道場長の吉野政明様に「合気道」について卓話を戴きます。

なお、吉野様は当クラブに1990年11月から2001年6月まで在籍しており、1993年~94年には幹事を務められております。

【名前後の○数字は写真の番号】

「合気道とは」



オホーツク道場遠軽合気会

道場長 吉野 政明 様

私は子供の頃、虚弱体質だったことや高校時代に受けたいじめの体験などにより合気道の道に入りました。

合気道開祖・植芝盛平翁は明治45年、北海道開拓に夢を抱いて54戸の紀州団体の長として現在の旧白滝村に入植されております。「大東流柔術中興の祖」と言われた武田惣角先生と会いその教えを受けられました。当地では行政マン、実業人として青年期を過ごされました。地域発展のために大いに活躍いたしました。旧白滝村は生誕地和歌山県田辺市、茨城県岩間町(現笠間市)と共に「合気道ゆかりの地」として今も交流(合気道サミット)を続けております。合気道関係者の来村、合宿・稽古も盛んに行われております。

遠軽町には三大偉人がおります。信太寿之翁、留岡幸助翁、植芝盛平翁です。いにしえの中に関連性が見て取れます。

信太翁＝宗教・大学設立の夢・教育・武道：大東流秘伝目録(郷土資料館展示)。

留岡翁＝宗教・教育者。

植芝翁＝宗教・学校誘致(小学校)、大東流を武田惣角翁より学ぶ⇒合気道創設(昭和18年)等。

私の合気道歴等は昭和42年4月、大学入学と共に合気道部に入部。昭和46年1月、合気道二段。

平成2年9月、白滝合気会入会。指導開始。平成4年8月、白滝村80周年。二代目吉祥丸道主。

同年、合気道の普及のためロシア・ノヴォシビルスクへ行きました。

平成5年、埼玉大学合気道部・埼玉石垣道場一行が合気道開祖の地＝白滝で合宿。

平成6年、大東流合気柔術(神道無念流道徳会)と交流。また、家庭学校に合気道部創設。

平成24年、合気道五段。

卓話の目的：いつの世もぶっそうな時代ですが現在もまた一向により状況(治安が安定している)とは言い切れません。常にリスクが横たわっております。

地球上は危険で一杯です。自然災害、戦争、飢餓、病気、人災(環境汚染、交通事故、暴力…)。そんな中で生活している人間として「安全に生きる」心構えを持つ、身体を作ることは「充実した人生」を全うする上で大切です。

危険に対する対処の仕方の一助として武道の中から「合気道」を通じ考え方、身体機能、身体能力、身体操作を学ぶことはとても役立つ事と思えます。まず体験してみてください。

合気道の理念：合気道には試合がありません。絶対愛・一元の世界(宇宙ルール)を求めているからです。二元対立(地球ルール)はありません。勝ち負けもありません。「和合の武道」ともいわれます。チャンピオンはおりません。

高次の心、思いを求めることが重要かと思えます。本来の武道とは互いに練磨し一つになり喜び合う世界を生み出すことです。厳しさの中にも優しく包み込む身体操作を心がけていきたいと思えます。

所作の働き：常日頃より優しい言葉遣い、きちとした所作(しよさ)は相手にスキを与えません。防御の第一は日常の心がけにこそ見出すことができます。

礼法の大切さ：合気道の審査では礼法を重要視しております。心(身)構えが大切です。誰に対しても公平に行うようにいたしましょう。

ニコニコ BOX 佐久間 英昭 親睦活動委員長

吉川 紘会員 無断欠席 2,000円
2016-17年度 合計258,400円

☆閉会点鐘：黒坂 貴行 会長
☆今月会報担当：棚橋 忠 会員

2016-17-22nd-03

| 出席報告 | 例会日 | 会員数 | 出席計算 会員数 | 出席者数 | メイク アップ | 出席率 | 無断欠席 |
|------|----------------|--------|-------------|------|------------|-------|-------|
| | 竹内 徳治 出席委員長 | 12月15日 | 38 | 33 | 28 | | 84.9% |
| | 12月22日 | 38 | 33 | 22 | | 66.7% | |

| | |
|---------------|-----------|
| 編集・発行：メディア委員会 | |
| 委員長：須藤順一 | 副委員長：高井一博 |
| 委員：東海林勉 | 山田荘一 棚橋 忠 |
| 本吉春雄 | 吉川 紘 乾 淳 |

2016-2017年度 国際ロータリー
会長：ジョン F・ジャーム
第2500地区ガバナー 駒形曙美(北見RC)
第4分区ガバナー補佐 飯田弘明(紋別RC)



遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：黒坂貴行 副会長：中川満之
会長エレクト：成田弘明 幹事：遠藤利秀
会計：島田光隆 SAA：日野邦彦
直前会長：木村一則 事務局員：高野郁子
◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証

【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南2丁目 遠軽商工会議所内
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)

